令和 5 年 2 月 6 日

令和 5 年度松阪市一般会計当初予算

番号	19
事業名	中心市街地を含む松阪まちづくり計画策定事業
予算額（主な支出）	①都市計画マスタープラン策定事業費 4,299 千円（策定業務委託料 4,000 千円） ②中心市街地整備事業費　13,500 千円
特定財源	①集約都市形成支援事業費補助金　350 千円　　②なし
事業の概要	①平成 20 年 3 月に策定した「松阪市都市計画マスタープラン」（平成 30 年度中間見直し）が令和 7 年度に目標年次を迎えることから改定作業を行う。また、平成 30 年度に策定した「松阪市立地適正化計画」についても、防災指針の追加等、必要な見直しを行う。 ②「松阪駅西地区測量業務委託」（委託料、7,500 千円）として、松阪駅西地区の平面図、横断図及び用地図の作成を行う。また「松阪駅西地区複合施設事業者動向調査業務」（委託料、6,000 千円）として、サウンディング調査を実施する。
事業の背景など	①「松阪市都市計画マスタープラン」については、統計データの更新を行うとともに、課題の整理や将来フレームの検証など社会・経済情勢の変化に対応するための改定を行う。「松阪市立地適正化計画」については、防災まちづくりの将来像や目標等を明確化した「防災指針」を作成するとともに中間見直しを行う。 ②松阪駅西地区複合施設計画については、今年度、事業者の募集を行う予定であったが、長期化するコロナ禍及び建設資材の高騰などにより、募集時期を見直した。R5 年度は、社会情勢の変化に注視しながら、事業者の参画意欲を確認するため、サウンディング調査を実施する。また、正確な土地の情報を提供するため測量業務を実施する。
目的・効果など	①人口減少や事前防災、産業や経済のグローバル化などの課題を整理しながら、松阪市の将来像や土地利用の方向性、まちづくりの方針等を示していく。また、都市計画決定・変更の根拠となる基本的な方針となるものである。 ②事業者にサウンディング調査を行うことで、公募の再開時期やスキームの確認を行う。また、松阪駅西地区の区域詳細図を提供することで、事業用地活用案、借地面積等の検討を迅速に進めてもらうことができる。
事業スケジュール	①R5　業者決定、資料及びデータの整理　　R6　計画作成 R7　取りまとめ、R8.3 完成予定 ② R5 上半期　測量業務委託実施 R5 下半期　事業者動向調査業務実施
担当課	建設部　都市計画課　　電話 53-4168